

市議会議会だより

市議会第2回定例会

平成22年市議会第2回定例会を、6月7日から30日までの24日間開催しました。

この定例会では総額1億9310万1千円の補正予算5件、条例関係9件、一般議案5件、報告3件、議員提案2件の、合わせて24件を審議しました。

審議日程は次のとおりでした。
▼6月7日の本会議1日目は、会期を24日間と決めた後、議案の提案説明を受けました。

▼18日の本会議2日目は議案質疑を行い、条例の一部改正など4件、工事請負契約の締結など一般議案3件を可決及び報告を承認しました。平成22年度関市一般会計補正予算(第1号)など11件をそれぞれ所管の各常任委員会に付託しました。午後から一般質問を行い、通告者12人のうち3人が当局の姿勢や方針について質問を行いました。
▼21日の本会議3日目は5人が一般質問を行いました。
▼22日の本会議4日目は4人が一般質問を行いました。
▼23・24・25日は付託案件の委員会審査を行いました。

▼30日の本会議5日目は、各常任委員長から付託案件の委員会審査結果の報告が行われ、採決の結果、各常任委員長の報告のとおり可決され、追加議案1件を可決しました。

また、議員提案2件も審議、採決(可決1件、否決1件)し、今定例会に付議された案件をすべて議了し閉会しました。

一般質問

中心市街地活性化対策

質問 末広赤尾線・西本郷一ツ山線の全線開通の見通しは

答弁 末広赤尾線については本町交差点の交通事故対策として信号機を設置し、車や歩行者の安全対策効果が得られたと考えており、当分の間は予定をしていません。わかくさトンネルを通る西本郷一ツ山線においては、平成21年度末で西本郷通から安桜小学校北までの第1工区が完成し、今年度は、南側に位置する国道248号までの第2工区のうち、用地確保ができています。関鍛冶伝

承館市道入り口までの改良工事を予定しています。この先の国道248号までの区間については、交差点改良など課題が多くあり、長良川鉄道など関係機関の同意取得に向けて協議中です。

第30回全国豊かな海づくり大会

質問 今後どのように生かすのか

答弁 今大会で全国に発信したメッセージを一過性のものに終わらせることなく、これからも間伐や植林などの森林整備、河川清掃や環境教育などの取り組みを続けていきたいと考えています。また、「せき海づくりフェスタ」において元気なまち関市を全国にアピールすることができ、今後も市民総参加で楽しんでいただけるイベントを開催していきたいと思います。この記念すべき大会を後世に語り伝えるために記念日などの制定について検討していきたいと思っています。

保健センター改修

質問 現在地での改修が望ましいのでは

答弁 保健センターの来場者を対象としたアンケートでは、子どものプレイルームや授乳室、待合室の設置や公共交通機関の利用しやすい場所を望む声が多くありました。また現在は周辺道路も狭く検診車などの大型車両の出入りも不便です。保健センター改修については、他の施設や機関との連携を図るためにも、現在地ではなく市役所東に計画している健康福祉交流拠点施設への移転を考えています。また、現

保健センター跡地の有効利用については、企画部を担当部署として全庁的な検討会議を行っており、今後、皆さんの意見を聞き、民間活用を視野に入れながら利用方法を検討していきたいと考えています。

ICT支援員

質問 教員のICT機器研修は

答弁 今年度は6月に情報教育担当教員の研修会、7月に教職員資質向上研修講座を開き、授業での電子黒板の具体的な活用をさらに進めていきます。また、電子黒板を活用した公表会を11月に武芸川中学校、12月に武儀西小学校で開催する予定です。これらの公表会などを通じて有効な活用をさらに進めていきます。

子ども見守り活動

質問 見守り活動の現状は

答弁 平成18年2月に自治会連合会、老人クラブ、PTA、青少年健全育成協議会、補導員連絡協議会が中心となって、子どもの安全を守る市民大会を開催し、関市子ども見守りの会を発足しました。ボランティア登録者が各所において登下校時に通学路などで子どもの見守り活動を行っています。これからもこの活動をさらに広げ、週2回以上活動していただける方にボランティアアベストを貸与し協力を呼び掛けていきます。

口てい疫感染問題

質問 感染防止対策と畜産農家への周知は

答弁 市では5月21日に対策本部を設置し、県や関係機関と連携してまん延防止に万全を期しています。畜産農家の方へ、消毒の徹底や農場への立ち入り制限の実施などをお願いしています。もしも発生した場合に備え、殺処分した家畜などの埋設場所の調査や確保を進めるとともに、発生時の消毒など初期対応の準備を進めます。

ドクターヘリ

質問 岐阜県のドクターヘリ導入に伴う臨時ヘリポートの設定は

答弁 岐阜県では、現在ドクターヘリの導入に関し要綱を作成中であり、臨時ヘリポートについても検討中とのこと。市内にはすでに防災ヘリが着陸できる離着陸場が設定しており、その他にも緊急の離着陸場が選定されています。こうした防災ヘリの離着陸場がドクターヘリの離着陸場の候補地として活用できれば、地域格差のない安心な医療体制が確立されるものと期待します。

防犯灯の整備

質問 防犯灯をLED照明灯に

答弁 LED照明は経済性・耐久性に優れ、電気代・修理代の削減などエコ対策からも財政面からも注目されています。市が管理する防犯灯・道路照

明灯のすべてをLED照明灯に切り替えたとして電気代を試算すると年間に730万円で、平成20年度の電気代2600万円に対して70パーセントの削減効果が期待できます。またLED照明灯の交換は15年に1回で交換費用も削減が見込まれます。初期投資はかかりますが管理負担の軽減が期待でき、順次導入拡大を検討していきます。

健康福祉交流拠点施設

質問 健康・福祉機能の検討状況は

答弁 市役所東に計画している健康福祉交流拠点施設においては、市民を対象に行ったアンケート結果をもとに、ニーズの高かった病児保育所の設置を計画しています。実際、病児保育施設は病院に併設することが望ましいが、新しい拠点施設において隣接する中濃厚生病院と連携して設置できるよう協議を重ねていきたいと考えています。健康福祉交流拠点施設の規模や内容などといった基本計画については、市民の皆さんや関係機関のご意見などを十分にお聞きしながら、7月末を目途にまとめていきたいと考えています。

水道料金

質問 水道料金改定の予定は

答弁 平成20年に水道料金を全市で統一し、用途区分の変更や工場などの大口使用の超過料金を追加する改正を行いました。昭和56年に改正して以来、消費税の加算で変化がありました。1カ月の基本料金500円、10から20

立方メートルまでの超過料金70円、それ以上が110円は、現在まで28年間変わっていません。この基本料金は県下で一番安価です。今後は安心・安定・安価な水道給水事業の持続性を求めるには、抜本的な見直しをすべきと考え、再度上下水道経営審査会を設置し料金改定について協議していく予定です。

広域行政の事業運営

質問 広域行政の見直しは

答弁 合併以前2市2町3村の構成で運営してきた一部事務組合による消防やごみ処理などといった広域行政は小規模自治体の行政課題解決に大変適した手法でしたが、合併後関市・美濃市の2市の構成となり、人事や施設の効率性、緊急時の迅速な意思決定など多くの課題があると思われます。今後は経費の削減を含めこうした課題解決に向けた研究・検討や協議を進めていきます。

審議の結果

◎6月18日可決分・報告分

▼関市職員の育児休業等に関する条例及び関市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正▼関市職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部改正▼関市職員の退職手当に関する条例及び関市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正▼関市立関商工高等学校授業料等徴収条例の一部改正▼工事請負契約の

締結(関商工高等学校(商業科西館外部・工業科1号館)耐震補強工事、金竜小学校校舎改築工事、旭ヶ丘小学校東舎耐震補強工事)▼平成21年度関市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告▼平成21年度関市下水道特別会計繰越明許費繰越計算書の報告▼平成21年度関市上水道事業会計予算繰越計算書の報告

◎6月30日可決・承認分

▼関市役所支所条例の一部改正▼関市税条例の一部改正▼関市国民健康保険診療所条例の一部改正▼関市水洗便所新設助成条例の廃止▼市道路線の廃止▼市道路線の認定▼平成22年度関市一般会計補正予算(第1号)▼平成22年度関市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)▼平成22年度関市下水道特別会計補正予算(第1号)▼平成22年度関市食肉センター事業特別会計補正予算(第1号)▼平成22年度関市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)▼関市消防団員等公務災害補償条例の一部改正▼木曾川水系連絡導水路事業の推進を求める意見書▼各常任委員会の閉会中の継続調査

◎6月30日否決分

▼国の財源で高すぎる国民健康保険料(税)の引き下げを求める意見書

◎次の定例会は、

9月15日(水)の予定です。

照会先 議会事務局 ☎09068

ホームページ www.city.seki.gifu.jp/gikai/